

時計用テスラ(ガウス)メータ TMD-1

- ・ 金属製品や磁石の帯磁量を測定
- ・ 140g ポケットサイズ
- ・ 超小型センサで細部の測定が可能
- ・ スイッチの切り忘れを防ぐ
オートパワーオフ機構

定価 ¥30,000 (税別)



仕様
種別：直流磁場測定用テスラメータ
(ガウスメータ)

測定範囲：0 ± 199.9 mT (ミリテスラ)
(0 ± 1999 G (ガウス))

分解能：0.1 mT (1 G)

磁場検出面：プローブ先端 (軸方向)

指示精度：±5% + 3カウント

パワーオフ時間：3～7分

電源：9V (006P × 1)

電池寿命：合計50時間以上動作
(電源ON 1000回以上)

外形寸法：幅120 × 高さ60 × 厚さ24mm
(突起部を除く)

プローブ部：GaAsホールセンサ
先端 2.8 × 1.5mm 保護キャップ付

重量：140g (プローブ、電池を含む)

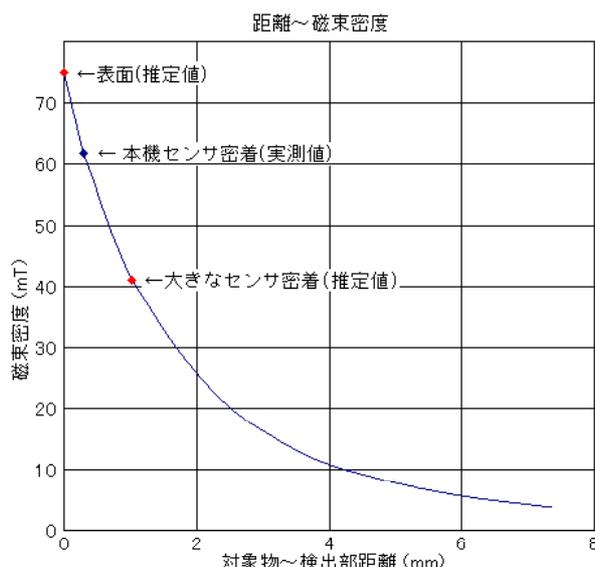


センサの大きさと測定精度の関係

テスラメータの表示値は一様な強さの磁界の中で正しく表示されるように作られています。小さな対象物を測ると問題が生じます。

たとえば貼付型磁気治療器を測ってみますと、右図のようにセンサと対象物の距離が離れるに従い、磁束密度は低下します。そのためにセンサの中の検出部がセンサの表面から離れていると真値よりも小さい値しか表示されません。

右下写真は本機で使用しているホールセンサの切断面です。このホールセンサは実際の検出部が表面から0.3mmの位置にありますので、密着状態のデータは0.3mmの位置になります。0.3mmという値はこのクラスでは小さく、仮にこれが1mmある測定器ですとこの場合は、本機の3分の2の値しか表示されません。特に対象物が小さく、細長いものほど位置関係による誤差が大きくなりますので、正しい測定には使われているセンサの大きさが重要になります。



製造：有限会社トゥロッシュ

〒220-0041 神奈川県横浜市西区戸部本町45-4-402

TEL 045-565-9967 FAX 045-565-9968

<http://www.troche.com>

